

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 25-2-016
補助事業名 平成25年度 お年寄りが幸せに暮らせる社会を創る活動 補助事業
補助事業者名 社会福祉法人パール 社会福祉活動教育研究所

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

平均寿命が80～90歳になってきた日本社会の顕著な社会現象として、認知症問題、多発する高齢者の転倒骨折などが挙げられます。社会福祉活動教育研究所は活動開始から36周年を迎えました、経験をつんだ相談員と医師・看護師・弁護士・理学療法士・心理学者等と連携し対応してきました。現在の公的福祉サービス等では解決できない、精神的・経済的問題、複雑化した人間関係の悩み、障害者の諸問題など生活全般に及んでいます、上記の問題等を含め、介護予防自立講習会、Q & Aの発行により、お年寄りが幸せに暮らせる地域社会創りをしていきたいと思っております。

(2) 実施内容

相談事業 (<http://www.shibuya-pearl.or.jp/>)

1. 電話相談

毎日、1人～2人の専門相談員による相談を受ける。相談内容によっては継続してカウンセリングを行い、面接相談の必要があるときは関連機関への紹介・連絡調整を行う。

2. 面接相談

必要に応じて来所者の面接相談を受ける。相談ケースによってカウンセリング面接指導等を継続して行い、内容により関係機関への紹介など専門職と連携して指導を行う。

3. 専門相談

平均月3回、医師や弁護士・学術経験者・ケースワーカー等による専門家の立場での助言相談日を設ける。出来る限り自立生活が可能となるように具体的な援助指導を行う。

4. 介護予防自立講習会

転倒・骨折予防筋力トレーニング(毎月4～5回) 筋力低下やバランス感覚の鈍磨による転倒を防ぐため、理学療法士の指導のもと、筋力を目覚めさせ転倒・骨折しにくい身体づくりを行う。

(別紙5)



・転倒予防体操、両足に重錘をつけての“いきいき体操”です。



・座ったまま、前後に舟を漕ぐようにして、胸をはる姿勢でヨイショ！



・低栄養改善のための食事指導と会食（毎月4～5回）を実施、低栄養による栄養失調や栄養の偏り、摂り過ぎによる生活習慣病を防ぐため管理栄養士による栄養・食事に関する情報提供を行っています。

5. 「社活研 あなたの相談室 Q&A」を発行

平成25年度の相談事業の一部をQ&Aとしてまとめました。相談の中には、高齢者の「認知症」に関する質問が目立ちました。250冊の報告書は福祉の関連部署に配布いたしました。

2 予想される事業実施効果

22年前の相談内容の主な内容は、人間関係に悩む方・自らの家庭内や職場での悩みを抱えている方が多くみられました。加えて核家族化が進行して、少子化問題と関係しているのでしょうか、自分の老後より、親や親族の介護に関する相談が多くなりました。一方一人暮らし等で社会とのコミュニケーションが取れにくく、うつ病・孤独死と進みます。このように多様で複雑な諸問題を解決するために相談事業は必要です。

行政施策と社会資源の有効活用を図りながら、専門の医師・弁護士・学識経験者等の協力を得て相談事業と介護予防自立講習会を行います。専門家のレベルの活用は補助金なくしては考えられず、複雑難解な問題を解りやすく解説しまとめることが重要です。社会で生活する中で、安心して高齢者・障害者が地域での自立生活が出来るか、身近にいつでも相談できる場所が大切です。相談件数全体でも年間2,000件以上と大幅にアップしております。この相談事業と介護予防自立講習会が行われることにより身近に

健康管理・身体づくりと幅広く地域交流がなされ効果が倍増されます。

3 本事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

★★★★★◆◆◆◆◆ (URL)



平成25年度

介護予防教室

開催のお知らせ

社会福祉法人パールでは、いつまでも生き生きと生活していただけるよう「転倒予防＆転倒予防講座」を開催いたしております。みなさまお誘い合わせのうえ、ぜひご参加下さいませ。

第1回 4月6日(土)	第9回 8月3日(土)	第17回 12月7日(土)
第2回 4月20日(土)	第10回 8月17日(土)	第18回 12月21日(土)
第3回 5月4日(土)	第11回 9月7日(土)	平成26年
第4回 5月18日(土)	第12回 9月21日(土)	第19回 1月4日(土)
第5回 6月1日(土)	第13回 10月5日(土)	第20回 1月18日(土)
第6回 6月15日(土)	第14回 10月19日(土)	第21回 2月1日(土)
第7回 7月6日(土)	第15回 11月2日(土)	第22回 2月15日(土)
第8回 7月20日(土)	第16回 11月16日(土)	第23回 3月1日(土)
	第24回 3月15日(土)	

来期予定一部(土曜日) 4月5日・19日 5月3日・17日 6月7日・21日

開催 午前10時30分集合
午後2時00分終了予定

会場 パール1階・地域交流ロビー
or 地下1階・研修室

料金 1,000円～(食事代は別)

対象 原則、おひとりパールまでお越しになれる方

内容

- 理学療法士による転倒予防のための筋力アップ指導と指導
- 栄養バランスの整ったお食事と栄養講座
- 口腔ケアから始まるいざい健康生活のすすめ
- 認知予防と音声練習で「宝でうらおう」
- 世代をこえ、隣をこえて共に生きる地域のチャリティーコンサート

講師：院長 藤原 先生(社会福祉法人東京福祉専門学校(社会福祉) 中務 浩彦 先生(福祉活動センター)

共催 社会福祉法人 パール 社会福祉活動教育研究所 地域福祉活動センター パール TEL: (5458) 5011 担当 奥村、遠山(内)、荒玉
TEL: (5458) 4814 担当 藤原、中村、清原(内)、後田(内)



社会福祉法人 **パール** 平150-0035 東京都渋谷区鉢山町3-27 TEL 03-5458-4811(内) FAX 03-5458-4817

RINGIRING! プロジェクト 健康の補助事業

(別紙5)

(2)(1) 以外で当事業において作成したもの

☆☆☆☆☆☆◆◆◆◆◆◆ (URL)



競輪補助事業


社活研 あなたの相談室

～お年寄り・障がい者などが幸せに暮らせる社会をつくるために～

パールの社会福祉活動教育研究所の相談事業は、(財)JKA公益事業振興の補助を受けて、主に4分野で対応。この4分野は、別々に独立して対応するのではなく、互いに連携して解決を図っております。


- ① 介護予防教室 (転倒を予防して、明るく元気で長生きする)
- ② 専門相談 (弁護士・医師・大学教授・理学療法士・他各分野の専門家)
 - ・ 家庭や職場での不安がある。弁護士への相談。医学的な知識や意見をほしい。
 - ・ 福祉に関する意見や相談。生活についての相談。など。
- ③ 面接相談 (個人の問題。グループワークで個人の生き甲斐支援。子育て支援)
(生き甲斐のグループを色々ご紹介できます)
 - ・ 認知症や精神的に不安のある方もお出掛け下さい。専門家をご紹介します。
 - ・ 高齢者や障がいを持つ方が地域で安心して生活をして頂ける支援をしています。
 - ・ グループに参加して生き甲斐を見つけさせて頂きます。
- ④ 電話で相談を受け関係機関につなげる。直接お話しする。
 - ・ 社会貢献・ボランティアのコーディネートもしています。生活体験を広げましょう。
 - ・ 人の輪を広げコミュニケーション(理解し合う仲間づくり)で安心して生活を!!

一人で悩まず、下記までお電話をかけるか
お出掛け下さい。一緒に考えましょう。
ご相談をお待ちしております。



——ご連絡——

電話：03-5458-4811、03-5458-4814、03-5458-4816、03-5458-5011
FAX：03-5458-4817



社会福祉法人パール
第二種社会福祉事業 社会福祉活動教育研究所
〒150-0035 東京都渋谷区鉢山町3番27号

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名：社会福祉法人パール

住所：150-0035

東京都渋谷区鉢山町3番27号

代表者名：理事長 新谷 弘子 (シンタニ ヒロコ)

担当部署：社活研 あなたの相談室

担当者名：相談員 児玉 高義 (コダマ タカヨシ)

電話番号：03-5458-5011

F A X : 03-5458-4817

E-mail : pearl@isis.ocn.ne.jp

U R L : <http://www.shibuya-pearl.or.jp>